

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
香芝市	香芝市立香芝北中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

本校は、旭ヶ丘ニュータウンの中央部に位置し、約8割が他地域からの転入世帯で構成されている。そのため、地域住民同士、子どもと地域の大人、子ども同士の付き合いの期間が短く、地域のつながりが強いとは言えない実態がある。本事業によって、子どもと地域の大人が出会う機会をつくり、他人の子どもにも声をかけたり注意したりするような「地域のつながり（コミュニティ）」を再構築し、子どもたちに規範意識や社会性を育むことを目指している。

2 取組の概要

○図書活用グループ 9月、10月、2月（3回）

図書室の新書整理の作業（入荷した書籍のゴム押し、登録番号の記入、ブックカバーの装着など）をしていただいた。すばやく対応していただいたことで、生徒たちが読みたい本をすぐに貸し出すことができた。また、本年度はPTAの方の協力も得ることができた。



○教科支援 11月～2月（21回）

1年生7クラスの調理実習各2回と、2年生7クラスの被服実習の補助をしていただいた。どの授業にも2～3名のボランティアの方々に入っていたため、生徒たちと触れ合う時間も多く、和やかな雰囲気の中で調理を楽しむことができた。



○公開講座 11月（9回）

自治会長さんの協力を得ながら校区内のすべての家庭に案内文を回覧し、地域の方に生徒たちといっしょに授業を受けていただいた。音楽や書写などの実技を伴う教科では、生徒が大人に教える場面が多く見られ、新鮮な体験をする機会となった。

